



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-8569 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 一般内科 西澤 俊紀

【研究責任者】

聖路加国際病院 一般内科 西澤 俊紀

乳がんの手術目的に入院された患者さんを対象とした

患者アンケート調査と退院後の生活の質(QOL)に関する研究

1. 研究の対象

2020年4月1日～2024年3月31日に当院乳腺外科に入院され乳がんに関連した手術を受けられた20歳以上の女性の方で、退院時の患者アンケート調査と、入院前と退院後の外来でQOLの調査にすべてご回答いただいた方。

2. 研究の目的・方法

昨今、患者さん中心の医療を提供するために、患者さんご自身による入院経験の評価や、患者さんからご意見をいただく生活の質(QOL)や健康状態が注目されています。

今回の研究では乳腺外科で手術を受けた患者さんが入院中の経験に満足されたかどうか、退院後のより良い生活の質(QOL)と関連しているか調査を行います。そして、入院中のどのような経験が生活の質(QOL)を高めたのか、さらなる詳細を明らかにすることを目的としております。

患者さんの入院の経験は退院時にお渡しする患者アンケート調査を使用し、生活の質(QOL)については入院前の外来と退院後の外来でお渡しするQOLの調査(EQ-5D-5L)を使用します。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)とご回答いただいたアンケート調査(入院中の患者アンケート調査及びEQ-5D-5Lの調査)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年9月17日を予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

- ・患者アンケート調査(入院版)ご回答の有無およびご回答内容
(医師や看護師によるケアについて、病院の環境について、当院での入院中の経験について、退院後のケアの理解について、当院についての総合評価など)
- ・QOLの調査(EQ-5D-5L)の調査ご回答の有無およびご回答内容
(入院前、退院後の初回外来、退院後の6ヶ月頃の外来受診時のもの)

- ・入退院時の情報(診療科、病棟、主病名、入退院日、入院中の手術やICU入室の有無、退院先)
- ・患者さんの背景(年齢、性別、同居の方、言語の種類、介護保険などの利用の有無、栄養状態)
- ・患者さんのご病気に関すること(乳がんの種類、手術の内容、術後の状態)等